

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 国際拠点港湾 広島港 大黄地区 港湾改修事業に伴う防波堤設計業務委託

事業名 または 工事名 国際拠点港湾 広島港 大黄地区 港湾改修事業

調査目的及び調査対象 港湾 構造物基礎

ボーリング名	R2-2	調査位置	広島県広島市南区似島町大黄地区	北緯	34° 18' 19.63"
発注機関	広島県広島港湾振興事務所	調査期間	2020年 11月 18日 ~ 2020年 11月 20日	東経	132° 26' 21.65"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コ ー ー 定 者		試験機	D1-B48	ポンプ	BG-3B
ボーリング責任者		エンジン	NFD-13		
孔口標高	T.P. -5.70m	角 度		方位	
総削孔長	14.00m	地盤勾配		使用機種	

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	現 場 土 質 名 (模 様)	現 場 土 質 名	地 盤 材 料 の 工 学 的 分 類	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	地 層 名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試験採取	室 内 位 置 試 験	削 孔 月 日					
												深 度 - N 値 図								深 度 (m)	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1	-6.50	0.80	シルト質砂	シルト質砂		灰	rd1			中～粗砂主体。含水中～多。腐植物及び貝殻片を混入。		1.15	1	1	2									
2			シルト混り砂	シルト混り砂		淡灰	非常に緩い			中～粗砂主体。含水多。φ2～5mmの亜角礫を少量混入。貝殻片を混入。2m区間において貝殻片や多い。		2.15	2	1	3	2.15	P-1	⊙	土粒子の密度試験 土の含水比試験 土の粒度試験		11/18			
3												2.58	2	1	3	2.58								
4			雑混りシルト質砂	雑混りシルト質砂		褐灰 / 淡灰	rd2			中～粗砂主体。含水中。φ2～10mmの亜角礫を混入。		4.15	2	3	8	4.15	P-2	⊙	土粒子の密度試験 土の含水比試験 土の粒度試験		11/18			
5												4.45	3	3	9	4.45								
6			砂質シルト	砂質シルト		灰	中位			細砂を混入するシルト。腐植物及び貝殻片を混入。部分的に粗粒分多くシルト質砂状となる。		6.20	1	1	5	6.20	P-3	⊙	土粒子の密度試験 土の含水比試験 土の粒度試験		11/18			
7												6.50	2	2	7	6.50								
8			雑混りシルト質砂	雑混りシルト質砂		灰 / 暗灰	rd2			中～粗砂主体。含水多。φ2～5mmの亜角礫を混入。		7.15	2	3	7	7.15	P-4	⊙	土粒子の密度試験 土の含水比試験 土の粒度試験		11/18			
9												7.45	3	3	10	7.45								
10												8.15	3	3	4	8.15								
11												8.45	6	6	18	8.45								
12			雑混りシルト質砂	雑混りシルト質砂		灰 / 黄灰	中位			中～粗砂主体。含水少～中。φ2～5mmの亜角礫を混入。礫の分布量は不均質である。		9.15	6	6	18	9.15	P-5	⊙	土粒子の密度試験 土の含水比試験 土の粒度試験		11/18			
13												9.45	7	8	23	9.45								
14			強風化花崗岩	強風化花崗岩		褐 / 淡褐灰				100% 岩組織は明瞭に残留する。採取試料は指圧砕にて容易に崩れシルト混じり砂状となる。		10.15	7	8	8	10.15								
												10.45	7	9	17	10.45								
												11.15	7	9	33	11.15								
												12.26	30	20	50	12.26								
												13.05	35	15	50	13.05								
												13.18	110	30	50	13.18								
												14.05	50	50	50	14.05								
												14.13	80	80	80	14.13								